

推薦地宮崎県「綾地域」の概要について

1. 名称:

綾ユネスコエコパーク

2. 所在地:

宮崎県、綾町及び小林市、西都市、国富町、西米良村

九州南東部、宮崎県のほぼ中央部にあり、九州中央山地が宮崎平野に接する部分に位置している。宮崎空港からバスで約90分。

3. 特徴等:

○特徴

- ・綾川流域は、東アジアの照葉樹林帯の北限付近にあり、多くの日本固有種で構成。また、日本の照葉樹自然林が最大規模で残されているほか、標高約 1200m 以上の高標高域には夏緑広葉樹のブナが優占する自然林が現存。
- ・林野庁九州森林管理局・宮崎県・綾町・公益財団法人日本自然保護協会・てるはの森の会の五者が協働して、原生的な森林生態系の保護、照葉樹自然林の復元、自然と共生する地域づくり等を目的とする「綾の照葉樹林プロジェクト」を推進。
- ・照葉大吊り橋及び照葉樹林文化館を整備するとともに、有機農業等との連携でのエコツーリズムを通じ、自然と人間の共存に配慮した地域振興策等を実施。

○面積

総面積 14,580ha

- ・核心地域 682ha
- ・緩衝地域 8,982ha
- ・移行地域 4,916ha

※ 核心地域は、林野庁九州森林管理局が管理する国有林の綾森林生態系保護地域の保存地区であり、原生的な森林生態系の保護を実施。

※ 核心地域及び緩衝地域は、「綾の照葉樹林プロジェクト」の対象地域。林野庁国有林、宮崎県有林、綾町有林であり、適切な管理を実施。

4. エコパークの申請者及び運営体制:

○申請者: 宮崎県東諸県郡綾町

○運営体制: AYABR 地域協議会(仮称)(事務局: 綾町)(※)

※ 綾の照葉樹林プロジェクト協定者、AYABR 町づくり協議会(仮称)代表、学識経験者等で構成することを検討中。

5. 今後の予定:

2011年(平成 23 年)9月末 ユネスコMAB事務局への推薦

2012年(平成 24 年)1~2月頃 BR国際諮問委員会が審査し、MAB国際調整理事会に勧告  
6~7月頃 MAB国際調整理事会で審査・決定